

自由の幻想 (1974)

LE FANTOME DE LA LIBERTE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 104分
初公開日 1977/11/19
公開情報 東宝東和
映倫 PG12
リバイバル 1984/10 [フランス映画社]

【キャッチコピー】

われわれの感覚は絶対か われわれの理性は永劫のものか 人間のゆるぎない自信を覆えした 鬼才ブニュエル最大の挑戦！

【解説】

徹底的にフザけた“自由”に関する自由な映像の連想ゲーム。ブニュエル一流のシュールな展開は刺激的で“頭の体操”には持ってこい。ナポレオン軍に処刑されるスペイン民衆の“自由くたばれ”の叫びは、現代のパリの公園で女が読む本の中の話。さる上流家庭でみなが眉をしかめて廻し見るワイセツ写真は、しかしワイセツでもなんでもない。その他、トイレでする食事、“母危篤”の電報を受け取り旅立ったつもりが修道士たちと安宿でカードをしていたり……。しまいには乾杯する現代の紳士たちが何やら外がうるさいと顔を出すと再び“自由くたばれ”の大合唱が、フランス革命の革命派の大弾圧で沸き起こる。ブニュエル流ショート・ショート集とでも言おうか、皮肉の効いたバカ話が矢継ぎ早にとりとめもなく繰り出されて、観る者を呆気にとる。あるいはブニュエル版「夢十夜」か。それにしたって底意地の悪い……。しかし、彼の作品はどうも……と言う喰わず嫌いの人にはいの一歩に奨められる、取っつきやすさも備えている。

【クレジット】

監督	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière
製作	セルジュ・シルベルマン	Serge Silberman
脚本	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière
撮影	エドモン・リシャル	Edmond Richard
出演	ジャン＝クロード・ブリアリ	Jean-Claude Brialy
	モニカ・ヴィッティ	Monica Vitti
	ミシェル・ピッコリ	Michel Piccoli
	ジャン・ロシュフォール	Jean Rochefort
	パスカル・オードレ	Pascale Audret
	ポール・フランクール	Paul Frankeur
	アドリアーナ・アスティ	Adriana Asti
	アドルフォ・チェリ	Adolfo Celi
	ベルナール・ヴェルレー	Bernard Verley